

2021年8月3日

インパクトホールディングス株式会社(東証マザーズ・証券コード:6067)

cabic、J-NEXT のイベント事業を承継し 8 月より新体制で始動
～コロナ禍で変化が求められるイベント運営、事業統合により新たな提供価値を創出～

インパクトホールディングス株式会社(東証マザーズ・証券コード:6067)の完全子会社で、セールスプロモーション人材サービス事業を行っている cabic 株式会社(本社:京都府京都市中京区、代表取締役社長:岡野泰也、以下「cabic」)は、当社グループ内の組織再編の一環として、2021年6月22日に当社グループ会社であるジェイ・ネクスト株式会社(以下、「J-NEXT」)と締結したイベント事業の吸収分割契約の効力発生に伴い、8月より事業を承継し、イベント事業を拡大いたします。

◆ 本吸収分割の目的

新型コロナウイルスの感染拡大の影響により cabic が置かれている厳しい経営環境下において、創業より主力事業として展開してきた試食・試飲販売や店頭イベント事業と親和性の高い J-NEXT のイベント事業を統合することで、cabic の収益力改善を図ることを目的としております。

また、コロナ禍でイベント開催のあり方、感染防止対策、運営ガイドラインも日々変化しております。コロナ禍という難題がつきまとう中で、安心・安全を確立した独自のイベント運営ノウハウを構築すべく、当社グループ内でイベント事業に関わる経営資源を集約し、経営の効率化・最適化及びグループの更なる企業価値の向上も目的としております。



【J-NEXT イベント事業 実績一部】

- ・ 大手ゲームメーカー主催サマーフェスティバル事務局
- ・ 大型ショッピングモール内サンプリング、抽選会、工作教室、ヒーローショー運営
- ・ 都心型マラソン大会運営
- ・ 試験監督員派遣
- ・ 社会保険、マイナンバー収集事務局
- ・ ウェビナー、オンライン研修サポート
- ・ PCR モニタリング検査会場運営

◆ cabic 株式会社 代表取締役社長 岡野泰也 代表メッセージ

昨今の新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、これまで cabic が主力事業として展開してきた試飲・試食販売や店頭イベント事業も大きな影響を受けております。今回当社グループ内の組織再編の一環として J-NEXT からイベント事業を承継させていただくことになりました。イベント企画・運営だけに留まらず、政府や自治体の委託事業、各種国家試験運営事務局、セミナー・研修サポート業務を通じて培ってきた J-NEXT の強みやノウハウを最大限活かし、cabic の収益力改善を図るとともに、今後もより良いサービスを高品質に提供できるようサービス向上に努めてまいります。

【本件に関するお問い合わせ】

cabic 株式会社(インパクトホールディングス株式会社 完全子会社)

TEL:06-6467-4711 / E-mail:info@cabic.net